

サポーターカンファレンス参加申込時にいただいたクラブに対するご意見一覧

(一部分かりやすい表現に修正している部分もございます)

※個人・企業を特定ないし誹謗中傷をするような表現は一部修正をしている部分もございます

※一部分かりやすい表現に修正している部分もございます

<広報、PR、イベントプロモーションに関して>

▼ホームゲームイベントに関して

- ガラポンやオレンジガーデンが10時開店なので、市町村のイベントなどはほとんど顔を出せません。少しずらすなどの工夫があっても良いのではないのでしょうか？
- 店舗でのイベント時、ファンサービスに飢えていて、ルール、マナーを守らない方が多いように感じました。開催店舗様にご迷惑をかけないような開催をお願いしたいです。
- RafveryやHilcrhymeなど新潟ゆかりのアーティストライブをしてほしい。
- いつもクラブ、後援会イベントを企画していただき、ありがとうございます。
- ホーム試合日に行われるイベント一覧&タイムスケジュール&開催場所(地図)を入口(トンネルをくぐったあたり)に掲示されていると迷うことが少なくなると思います。
- ビックスワンの広い敷地を利用しきれないような気がする。そのせいでイベントの全容がわかりづらいように思う。
- イベントは事前抽選のものをもっと増やしていただきたいです。試合会場内外のイベントで際限なく早朝から並ぶ方が増えており、特に試合会場外で一般の方へご迷惑となっていないか心配になることが多いです。
- 全てのイベント、売店がEゲート前付近に集中しているのでホームゴール裏サポーターが楽しむ時間的余裕がないです。Nゲート待機列側にもグッズ売店やイベント開催など出来ないでしょうか？夏場、どの売店もかき氷を出していますが、ソフトクリームもあちこちで扱ってほしいです。コンコースにベンチやテーブルを沢山設置してほしいです。注文受付と受取り口がある飲食ブースでは、はっきりと明記(表示)してほしいです。
- スタジアムグルメの充実を。
- アウェイサポーターに喜んで貰えると思う、ぼんしゅ館的な売店。
- 年間を通して、もっと貢献できるコンテンツやアイテムを出してください。

ホームゲームでのイベントに関し、様々なご意見をいただきありがとうございます。スワンパークなどイベント実施エリアの拡大、分かりやすい案内看板の増設、休憩エリアの拡充などが特に課題と感じております。来シーズンに向けて具体的に改善できるよう検討してまいります。また、イベントの内容や実施時間などについても、ご来場の皆様がより楽しんでいただけるよう工夫し、また来たいと思ってもらえるような会場づくりに向けて改善してまいります。

▼広報、PRに関して

- 「てっぺん」はわかりやすかったけど結果が追い付かず報道などで一人歩きしてしまった印象です。たまたまカップ戦で引用できましたが...シーズン途中でうまくいかなかったときに広報などから切り替えるフォローなどできないのでしょうか？優勝を掲げて残留争いなら一人歩きしてしまいます。
- この年のテーマのてっぺんと新しい景色を！
- てっぺんと新しい景色へ。
- 一生懸命頑張っているとは思いますが、職場などでは順位や次の対戦相手を聞いてくる人がとても多いです。マーケティングリサーチをしっかりと行って全ての世代に効果的に情報が伝えられる手段を見つけてもらいたいです。
- 可能な範囲でよいのですが、よい時も悪い時もチームからの方針説明や声明があるとサポも団結できると思います。ル

ヴァンカップの決勝では、久しぶりに観た人や初めて観た人に感動を与えたと思います。そういった人たちを取り込んで、また満員のビッグスワンを実現させたいです。そのためにもホームでしっかり勝てる、魅せる来年のチームづくりを期待しています。

広報、PRに関して、さまざまなご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見を踏まえて、今後の業務に反映させていただきます。

▼公式サイトについて

- HP等をもっと分かりやすくしてほしい。
- いつもモバイルを楽しみにしています。チームや選手も様々なメディアで取り上げられる様になっています。
- ホームページが見にくいと思います。
- モバイルZのマンネリ化は否めないと感じる。今後の改善や多コンテンツ化は検討されているのか。
- クラブの公式ホームページについて1点言及させていただきます。トップチームの選手一覧のページにおいて、他クラブへレンタル移籍中の選手も掲載していただくと嬉しいです。特に今年は該当する選手も多かったですし、何よりプレーするチームは違えどアルビの大切な選手には間違いありません。ちなみに他クラブのHPを拝見しますとトップチームと別枠で掲載されていることが多い印象です。ぜひご検討のほどよろしく願いいたします。
- 公式サイトの表示を改善してほしい。メニューアイコンだけでは分かりづらい。ハンバーガーメニューとかサイドメニューなどを用意してメニュー一覧表示すれば、解決するのではないかと。実際に以下の操作をやって見れば分ると思います。①自分の観戦ポイントがパッと分からない。即ちマイページがすぐに表示できない。②トップ表示されるニュースについてはトピックス表示になっているが、どういう基準がトピックス表示になっているのか分からず、実際、見たいイベントなどがトピックス表示にされていらず、旬な物でもニュース一覧の方から入らないと見れない事が多くて見逃してしまい、参加できない事が多々あった。

公式サイトに関して、さまざまなご意見をいただきありがとうございます。モバイルZのコンテンツに関しましては、継続的に改善してまいります。公式サイトに関しまして、期限付き移籍の選手を表示できるよう検討してまいります。その他、いただいたご意見をもとに業務改善に反映してまいります。

▼その他のご意見

- 後援会特典の砂かぶりシートは基本的に2列目だと思いますが、超見えづらいです。湘南ベルマーレのように一段上げてもらふことはできないでしょうか？

プラチナ・ゴールド会員様特典の砂かぶりシートですが、今季はより多くの会員様に特典をご利用いただけるよう、2列目に座席を設置してご案内させていただきました。試合の見やすさなど、観戦環境につきましては改善の余地がございますため、引き続き検討を進めてまいります。

- メールマガジン配信の管理に疑問を感じています。私は配信停止の設定をしていますが、アルビからメールマガジンが何回も送られてきます。その都度、配信停止の設定をしています。今年4月からこのような事が10回以上続いています。何故このような事が起きるのか？メール配信担当の方は何をされているのでしょうか？早急な対応、改善をお願いします。また、来年のシーズンパス案内の値段表記の間違い、お土産付チケットの配布食品の賞味期限切れの件も含めて、社内での業務に関するチェック体制は確立されているのでしょうか？先のメールマガジンの件と併せて疑問に感じる事が続いたので意見を述べさせていただきました。

ご迷惑をおかけし申し訳ございません。メール配信設定だけでなく、その他のミスを含め、社内のさらなるチェック体制を強化を進めてまいります。

- 別会社ではあるがもう少しアルビレディース等と連携していくと相互にいいのかなと思いました。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。共にスポーツ、サッカーで新潟を盛り上げていく存在として、連携を強めてまいります。

- アルビレックスのサッカーをもっと理解したいのでDAZNの画角をより広角で観たい。どこに決定権があるのか、どこに申し入れすればいいのか知りたい。

中継映像の制作はJリーグにて行っています。ホームスタジアムでカメラが設置可能な位置には限りがありますので、リーグとクラブが相談しながらカメラ位置の設定をしております。広角で試合をご覧になりたいというご要望については、私どもからもお伝えさせていただきます。

- シーズンパス、後援会の郵送物ですがこのような案内は郵送物またはメールでというのを選択できるようにすれば郵送料が少しは節約できると素人の私は考えるのですが、かえって手間がかかったりするのでしょうか？

郵送料金も値上げとなっておりますが、まずは皆様に必要な情報を正確にお伝えすることが重要と考えておりますので、それを念頭にご案内の方法を検討してまいります。

- ルヴァン杯決勝のチケット販売について、後援会のプラチナやゴールド会員を優遇しなかったのはなぜですか？来年度以降も同様の扱いとなるのであればプラチナ会員を辞めたいと思っているので是非お聞かせください。

YBCルヴァンカップ決勝戦の観戦チケットにつきまして、残念な思いをされた方がいらっしゃることを大変心苦しく思っております。Jリーグでは、クラブを日頃応援いただいているクラブ会員（新潟の場合、後援会会員やシーズンパスホルダーを対象）と、一般で抽選を分け、クラブ会員を優先配慮して抽選をいただいたと確認しておりますが、抽選販売の方法は、さまざまなお意見をクラブや後援会事務局へいただいておりますので、Jリーグにも共有し、今後の参考にさせていただきます。

- 後援会増口会員(プラチナ)にはもっと待遇をよくして欲しいです。名簿の場所を変えるなどあってもいいのではないのでしょうか。

日頃より後援会でのご支援を賜り御礼申し上げます。また貴重なご支援を賜り、誠にありがとうございます。ご意見は今後の参考にさせていただきます。

- 国立開催でJリーグの開催で集客数のトップは軒並みアウェイ新潟戦なので、国立開催でアウェイの権利(アウェイゾーンのチケット収入の一部の還元等)をクラブとして主張してほしい。

- 関東にもサポーターは多く、熱量も購買意欲も高い方が多い印象がある。また、県出身者も多くいる。こうしたことから、関東在住者への施策がもっと必要であると思うが、何か策はあるか。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。首都圏に限らず、新潟を遠く離れた地にも数多くのサポーターの皆様がいらっしゃることを大変心強く感じています。また、11月のルヴァンカップ決勝では、あらためて新潟のポテンシャルを感じまし

た。具体的な施策はまだご提示できませんが、こういった状況を法人、個人に向けた取り組みにつなげていきたいと考えています。

▼練習見学・ファンサービスに関して

■ 公開練習、ファンサービスをシーズンパス、または後援会員限定で実施してほしい。選手のコンディション考慮で、今シーズンは仕方ないと割り切っていました、最終的には降格争いをしている現実。実施しない事で選手の意識やモチベーションも下がっているのではと感じました。各月1回までの申し込みなど限定し、頻繁に開催すれば人も殺到しないのでは無いかと思いました。ご検討よろしくお願い致します。

■ ファンサービスの種類を増やしてほしい。

■ 昨年のサポカンの質問の中でも「練習見学」についての質問が出ていました。回答としては「ご来場の皆様にご満足いただけるようなルールづくりを進めていきたいと考えておりますが、ご来場人数の増加を鑑みると、運営警備費や抽選方法の導入による運営費の発生も避けられない状況と想定しております。」とありました。それを受けて2024シーズンは練習見学は回数が限られた形になったと記憶しています。現時点でクラブとしては「練習見学」についてどのように考えていますか。また、開催できない一番のネックはなんですか？

■ そろそろ練習見学は定期的に行えるようにするべきではないか。ファンサービスも定期的に行うことでイベントへの過剰な参加はなくなるのではないか。

■ 練習見学に関してもう少し我々が見学する機会を設けて欲しい。ファンサービスがなくても良いので後援会員限定なり、子供連れ限定などの人数制限を設けて欲しい。警備などの問題があるならば、有料でも良いです。

■ コロナウィルスが5類になった中、練習見学の再開がない理由を教えてください。

■ ファンサとか抽選方式しかなかったのですが、全てハズレました。練習見学とファンサを復活して欲しいです。

■ ファンサは不要なので練習見学をさせてほしいです。または 聖籠は遠いので ビッグスワンの横のピッチで公開練習するとか。あとは 上越や中越のグラウンドで 公開練習試合するとかもあっていいかも。

■ 可能であればもう少し聖籠での練習見学の機会を増やして欲しいです。対象者は後援会員、シーズンパス保有者のままで良いと思います。

■ 後援会イベント、選手サイン会イベントについて、意見と質問があるので質疑応答していただきたいです。

■ 公開練習が少なすぎる。定期的に行っている他クラブがうらやましい。グッズにサインをしてもらう機会がほしい。

■ 戦術や選手コンディションなど課題が多くあると思いますが、公開練習日を増やして欲しいです。土日など混雑しそうな日は有料にして、案内&警備費にあてても良いと思っています。

■ 練習見学したい。

■ 練習見学を週に2~3回は認めて欲しい、他チームは積極的にサポーターとの交流としている(見学用のスタンドも有る)チーム力や魅力度アップ、シーズン移行前に屋内練習場を。

■ 練習見学を増やして欲しいです。少なすぎます。

■ 練習公開をしてほしい。ファンサなくてもいいので。

■ 聖籠の練習見学、ファンサを中止にして、その後、復活してません。1度きりの抽選方式があっただけですから、これはサポーターを軽視していると思えません。たくさんサポーターが押し寄せると選手のコンディションに影響すると言いましたが、秘密にしたいとき以外は解禁すればサポーターも分散すると思いますし、結局、残留争いするくらいの成績なので、影響はないのではないのでしょうか？以前のような公開練習、ファンサを望みます。

練習見学・ファンサービスの実施について、数多くのお問い合わせをいただきました。今シーズン、ご満足のいただける回数を実施できなかったことをお詫び申し上げます。誠に申し訳ございません。

練習見学については、けが人の状況や週末のゲームに臨むメンバーなどの情報管理の観点から、練習をご覧いただいた

方によるソーシャルメディアへの投稿をお控えいただくようお願いしておりました。しかしながら、私どもがお願いについて行き届いた周知ができなかったため、けが人やトレーニングの状況が投稿されてしまいました。投稿いただいた方々も、けが人やコンディションをご心配いただいていたことと思いますが、結果的にチーム情報の漏洩につながるため、新型ウィルス禍以前よりも練習公開する日数を減らすこととなりました。

シーズン序盤から、カップ戦も含めタイトな日程を過ごすなか、ファンサービス実施のタイミングをはかってまいりましたが、数日間の実施となってしまいました。来季も短い期間で試合が続く日程となりますが、サポーターの皆様との交流は選手たちの力にもなりますので、試合間隔とコンディション面を考慮しながら、可能な限りクラブハウスでのファンサービスを実施してまいります。

選手たちのコンディションに配慮しても、最終的な成績が振るわなかったのご指摘もいただいております。彼らがスタジアムで躍動しサポーターの皆様とともに喜びあう可能性を少しでも高めることも、私どもの大切な仕事であると認識しています。ご理解賜れますと幸いです。

▼クラブ経営に関して

- ビッグスワンのイベントに参加しているとフロントスタッフの不足を感じる場面も多くある。試合やクラブの規模とフロントスタッフの人数は適切なのか。フロント体制の方針や見通しは。
- この愛するクラブを「貧乏」だと称する者が多くいるようです。たしかに人件費は最安額であるわけですが、大手企業や外資系企業などのスポンサー招致などクラブ取締役会長はじめ役員は一体今後どう経営していくのか？どうしても明言していただきたいです。
- 観客を40,000人にするための方策を考えて。J1に上がった時は、できていたので。
- フロント従業員の方、いつもクラブのためにありがとうございます。納税を増加するくらいならフロント従業員さんの賃金をあげてあげてください。フロント従業員さんが働きやすい環境なら、サポーターやスポンサー様も気持ちがいいと思います。
- 新しいファンやサポーターをもっと呼び込むためにどのような取組をしていくのか、説明してください。
- グッズや選手たちが移籍した時に置いていったお金は一体どこにいったのか、また何に使われているのか正直に答えて欲しい。
- 去年の決算を見ると税金が約2億円で他のチームと比較してダントツだったかと思いますが、なんとかならなかったのですか？例えば選手に還元するなど。ルヴァン杯で得た賞金は選手に還元されますか？
- 2023年度の決算について、Jリーグ全クラブの中でアルビだけが2億円余りの法人税を支出しています。J1に限っては、平均の7.3倍。それでいてトップチーム人件費は売上規模が新潟よりも低い京都の半分以下と、圧倒的に最下位です。新潟のオーナーからは、クラブを強くしたい、選手・スタッフにお金をかける意志がまったく感じられません。限られた予算で編成しろというのは、いかにも強化部に対して酷な話。世間一般も給与水準が上向いている中、新潟の選手・スタッフだけ昔のままというのは合理性を欠いています。年簿の上限を設けているようなら、今すぐ撤廃していただきたい。少なくとも納付する法人税、トップチーム人件費はJ1平均にするべきです。専門人材を登用し、財務戦略を早急に見直してください。また売上規模とトップチーム人件費のバランスが同規模のクラブと比べて取れていないことを、どのように考えているか、今後の方針も合わせてご教示ください。
- チーム人件費が足りな過ぎる。遠方からのサポーターに対しての配慮が足りな過ぎる。
- 昨年末に開かれたサポーターカンファレンスによると、クラブの2025年の売上目標は40億円。2030年の目標は60億円規模と記憶しています。現時点ではその目標に対してどのような状況ですか。順調に推移していればその旨を説明してください。実現が難しいのであれば、それらを実現するための道筋をサポーターに示してください。アルビレックス新潟の企業としての強味は何？どのように業界のトップクラスになるのか？どのように売り上げを確保しアルビレックスの価値を上げていくのか？その戦略は？かかる期間と行動は？そのために我々サポーターは何をするべきなのか？明確な経営ビジョンを耳

障りの言いあいまいな表現でなく具体的な決め手を示してください

- 来年以降の経営戦略をどのようにトップリーグで戦っていくのか生き残っていくのか示して欲しい。
- 昨年のカンファレンスの中で中長期計画はあるものの具体的なことは話せないということでした。昨年のカンファレンスの中で事業本部長からは具体的なことを発信することはサポーターの方々特にライト層の方々にマーケティングの標的にしていると捉えられかねないとおっしゃっていました。後援会に入っている段階で自分がマーケティングの標的などというふうと思うでしょうか？公開する内容やライト層には届かないような形(後援会会員、シーパス保持者限定など)はいくらでも考えられるのではないのでしょうか？

クラブ経営や費用の使途に関するさまざまなご意見をいただき、ありがとうございます。頂戴したご意見は今後のクラブ運営の参考にさせていただきます。

チーム強化費はシーズンパス・チケットやグッズ売上、パートナー協賛などの収入予測を鑑み、決定をしています。ありがたいことにサポーターの皆様、パートナーの皆様から厚いご支援をいただき、収入は伸長しております。チーム強化費についても、J1で戦い、勝利を重ねるために必要な投資を行ってまいりたいと思います。現在、新潟のスタイルをピッチで表現している選手・スタッフ、さらに高められる可能性を秘めた人材に、クラブの方針を持ち、適切に投資をしていければと考えております。ご質問をいただいたルヴァンカップの獲得賞金は、選手・スタッフにも配分しております。

フロント体制についてもご心配をいただき御礼申し上げます。応援いただいている皆様に、より良いものをご提供するために、チーム強化とともにフロント体制の整備も進めていく必要があると考えております。専門人材の採用も含めて着手しております。

▼クラブパートナーに関して

- 選手への負担は考慮すべきだが、パートナー企業などが主催するイベントには積極的に選手を派遣して欲しい。パートナー企業や自治体と連携したUターン施策はよかった。関東に上京した大学生や若者への施策はもって欲しい。
- 中期的な経営規模拡大のプランを昨季から打ち出していますが、実現するためにはより広域的なスポンサー獲得などが必要になるはず。今後のさらなる拡大に向けた具体的に考えている方策を教えてください。
- パートナー企業の獲得を含めて、中長期的な経営目標はあるのか。具体的な取り組みは検討されているのか。
- 地方クラブのハンデはあるが、このままの経営規模では存続に関わってくる。パートナー企業の獲得など具体的な取り組みについて聞かせて欲しい。
- 大きなスポンサーを新たに見つける事も必要なのではないか！選手監督は移籍できるがサポーターは地元からは離れられないホームで勝てないは見たくない。

パートナーイベントへの選手出演に関しては引き続き適宜選手のコンディションやチーム状況を鑑みただ中で調整してまいります。パートナー企業様にもこのような方針はご理解いただいております。

営業施策について、営業スタッフを増強し、在京の企業様へも精力的に働きかけをおこなっていくとともに、新潟県内でもまだご縁をいただけていない優良企業様も多くありますので引き続き県内でも鋭意お声がけをさせていただきます。

▼シーズン移行に関して

- 秋春制についてです。秋春制移行が決定して約1年になります。Jリーグは「課題を継続検討します」と言ったきり音沙汰がありません。WEリーグはウィンターブレイクを短縮するなどきな臭い動きを見せています。その後リーグは秋春制の課題について本当に検討しているのでしょうか？なぜリーグからの発信がないのでしょうか？新潟としては秋春制について何かしら準備を勧めているのでしょうか？入場者数についてリーグ戦総観客数は2試合増ということで増えていますが、平均観客数では2023年23,113人、2024年22,430人と減ってしまいました。天候、チーム成績等色々な要因が考えられますがクラブとしてはどのように分析されますか？また昨年のカンファレンスにて実入場者数は2022年は約35000人、2023年は約

43000人ということでした。今年実入場者数はどれくらいだったでしょうか？

- 秋春制に向けた備えはどこまで進んでいるのか。
- 秋春制移行に関して、現状クラブが抱えている問題点（例えば行政との折衝が必要なことなど）がありましたら分かる範囲で教えていただきたいです。
- 秋春制のシーズンになったときの後援会のイベントの変更点は？例えば激励会など。

ご意見ありがとうございます。シーズン移行の状況については当日の会でお話しできる範囲でご説明させていただきます。